

◆高台に建つ絶景ホテル「フェロイヤル」に4連泊。海を一望する眺望はフェロー随一とも言われています!◆

# SAS 絶景ホテル「フェロイヤル」に4連泊 フェロー諸島への旅 8日間

好評につき 7/15発・追加設定!

出発日	旅行代金
7月15日(水)	779,000円
一人部屋利用追加代金	134,000円

ビジネスクラス追加料金	520,000円
プレミアムエコノミークラス追加料金	200,000円
上記利用区間：東京～コペンハーゲン往復 ※お席には限りがあります。お早め。	

※上記追加代金で確保出来るお席の数は限られています。上記金額の座席が売り切れになった場合、その後は、より高い追加代金になる場合もございます。

★早期申込割引1万円!★

92日前(4/14)までにお申込いただければ、上記旅行代金から1万円の割引をいたします。(申込書と申込金のお手続きが条件となります。)

- ◎利用予定航空会社：スカンジナビア航空。
- ◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
- ◎食事：朝食6回・昼食3回・夕食4回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：10名(最大20名)
- ◎旅券残存有効期間：帰国時3カ月以上

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：69,740円(2026年2月現在)

## ◆コースのポイント◆

ノルウェーとアイスランドの間に浮かぶ大小18の島からなるデンマーク自治領・フェロー諸島。島々には500kmに及ぶ舗装道路が走り、中心部の主要な島々は橋と海底トンネルで結ばれています。今回、4泊滞在し、島内ドライブ、ハイキング、クルーズなどで、ナショナル・ジオグラフィック・トラベラー誌において「世界で最も憧れの島」にも選ばれた千変万化の絶景をご覧ください。

## HOTEL 絶景ホテル：フェロイヤル

高台に建ち、トシュハウンの街並みから大西洋まで展望出来る絶景ホテル。屋根に芝生が植えられ、緑豊かな景観に溶け込むように設計されています。



**ティンドホルム島** ナショナル・ジオグラフィック・トラベラー誌において表紙を飾った島。紺碧の海からそそり立つように天に伸び上がる絶壁の孤島です。



イヤホンガイド・サービスを使用します。

都市名	スケジュール
1 東京 コペンハーゲン	■午前(11:05)、羽田空港より、スカンジナビア航空直行便にて、コペンハーゲンへ。 ■夕刻、着後、ホテルへ。〈コペンハーゲン空港/クラリオンホテル泊〉 日 田 日
2 コペンハーゲン フェロー諸島 (ソルヴァグスヴァテン湖)	■午前、空路、デンマーク領フェロー諸島へ向かいます。 ■昼、フェロー諸島着。着後、ヴァーガル島のソルヴァグスヴァテン湖を訪れ、湖の先端までのハイキングにご案内します。切り立った崖に囲まれ今にも湖の水が海へ溢れるように見えることで知られています。(往復約2.5時間:未舗装の道で、ほぼ平坦、最後に登りあり。同じ道を折り返します。)その後、トシュハウへ。 〈フェロー諸島トシュハウ/高台に建つ絶景ホテル・フェロイヤル泊〉 日 田 日
3 フェロー諸島滞在 (ヴェストマンナ観ルース)	■午前、ストレイモイ島ヴェストマンナ周辺の断崖・遊覧クルーズをお楽しみ下さい。海抜600m以上の絶壁から岩礁を抜けて、波の浸食によって出来た洞窟までご案内します。絶壁、狭い入江、洞窟とフェロー諸島の醍醐味をご堪能下さい。 ■午後、世界一小さな首都トシュハウンの観光。旧市街レイニョ、ヴァイキングの議会議跡ティンガネス、スカンセン要塞など。 〈フェロー諸島トシュハウ/高台に建つ絶景ホテル・フェロイヤル泊〉 日 田 日
4 フェロー諸島滞在 (ヴァーガル島) (ティンドホルム島) (ミキネス島)	■午前、ヴァーガル島北西の観光。ガサダール村を訪れ、海に滝が流れ込む展望ポイントにご案内します。その後、船にてミキネス島へ。途中、ナショナル・ジオグラフィック・トラベラー誌の表紙に選ばれた尖った島ティンドホルム島の景観をお楽しみします。 ■午後、夏の間多くの渡り鳥が棲みつく「野鳥の楽園」ミキネス島の観光。トレイル・ルートのハイキング(往復約3時間:多少の起伏あり)をお楽しみ下さい。その後、船と専用車でトシュハウンに戻ります。 〈フェロー諸島トシュハウ/高台に建つ絶景ホテル・フェロイヤル泊〉 日 田 日
5 フェロー諸島滞在 (ストレイモイ島) (エストロイ島)	■午前、ストレイモイ島北部の観光。フェロー諸島で最大落差(147m)のフォア滝、入り江の奥の小村チョルトナヴィーク、芝屋根の家々が並ぶサクスン村など。その後、大西洋にかかる唯一の橋を渡り、エストロイ島へ。 ■午後、エストロイ島北部の観光。フェロー諸島最高峰スレクタラティンドゥール山(882m)の麓のエイディ村とギョグ村を訪れ、のどかな風景の中を散策。その後、ストレイモイ島に戻り、カルドバクス・フィヨルドの展望ポイントにご案内します。観光後、トシュハウンに戻ります。 〈フェロー諸島トシュハウ/高台に建つ絶景ホテル・フェロイヤル泊〉 日 田 日
6 フェロー諸島 コペンハーゲン	■午前、自由行動。 ■午後、空路、コペンハーゲンに向かいます。 ■着後、空港ホテルへ。〈コペンハーゲン空港/クラリオンホテル泊〉 日 田 日
7 コペンハーゲン	■午後、スカンジナビア航空直行便にて、帰国の途へ。〈機中泊〉 日 田 日
8 東京	■朝(07:55)、羽田空港着。通関後、解散。

※最果ての地のため、天候の影響で行程、その他が変更となる場合もございます。予めご了承下さい。  
※野鳥類は必ず観察できるとは限りません。バフィン観察は一般に7月が最適な時期とされ、8月は個体数が減少しますが、条件により見られる場合もあります。尚、2025年8月中旬の当社ツアーでは観察例がありました。  
※利用するバスは、小型～中型サイズとなる場合もございます。予めお含みおき下さい。  
※土地柄、空港及びホテルにポーターがいらない場合が殆どです。その場合は、お客様ご自身でスーツケースをお運びいただきますようご協力宜しくお願いいたします。



**ミキネス島** 夏の間、愛らしいバフィンをはじめ、カツオドリ、ウミバト、ミツユビカモメ、ミヤコドリなどが棲みつく「野鳥の楽園」。バードウォッチングしながらハイキングをお楽しみ下さい。



**エストロイ島** 島北部、対岸のカルソイ島の断崖を望む小村ギョグを訪問。囲まれ、湖の水が海へ溢れるように見えるソルヴァグスヴァテン湖を訪問。



**ストレイモイ島** フェロー諸島で最大で最も人口が多い島。南部には首都トシュハウンがあります。北部の入江の奥のチョルトナヴィーク村、壮大なカルドバクス・フィヨルド、ヴェストマンナの断崖クルーズなどにご案内。

# より快適な、価値ある旅のご案内

## ●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

## ●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。

- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をお願いしご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

## ●利用航空機について（日本発着便）

- ◇スカンジナビア航空、フィンランド航空、LOT ポーランド航空、フランス航空、KLM オランダ航空、プリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、ITA エアウェイズ、スイス・インターナショナルエアラインズ、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エミレーツ航空、エティハド航空、全日空、日本航空。

## ●日程中のマークの読み方

- ◎：朝食、○：昼食、□：夕食、△：機内食、□：食事なし
- ◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

## ●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

## ●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、季節なりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

## ●ビジネス・クラス利用について

- ◇お席の混雑具合により料金変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

## 便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

## ●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

## ●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報については以下をご確認ください。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

## ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

## ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）により、お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認くださいませようお願いします。

## ●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

## ●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

## ●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

## ●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

## ●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

## ●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

## ●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2026年2月16日を基準としております。また旅行代金は2026年2月16日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社についてはある場合でも旅行の再実施は致しません。

## ●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させていただきます添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。